
[SP 改]

フォーム レイアウト デザイナー

FOR SHAREPOINT 2016

ユーザーマニュアル

1.0 版 2016 年 12 月 16 日

株式会社アンク



目次

概要	2
フォーム レイアウト デザイナー機能の設定	3
設定したフォーム レイアウト デザイナーの確認	14
その他スタイルの設定	15
フォーム レイアウト デザイナーをエクスポート	17
フォーム レイアウト デザイナーをインポート	18
インポート時の制限事項	19
リストテンプレート	20
制限事項	21
試用版について	22

概要

フォーム レイアウト デザイナー機能は、アイテムの表示フォーム、新しいフォーム、編集フォームのレイアウトを変更することができる機能です。

フォーム レイアウト デザイナー機能の設定

フォーム レイアウト デザイナー機能を設定する手順は、次の通りです。

- リストの設定画面で、[全般設定] の [[SP 改] フォーム レイアウト デザイナー設定] をクリックします。



- フォーム レイアウト デザイナー機能の設定画面が表示されます。

[フォーム レイアウト デザイナー機能の有効化]

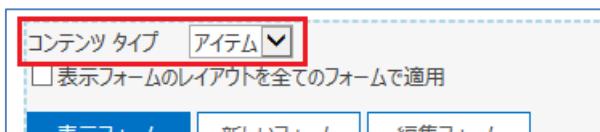
[このリストでフォーム レイアウト デザイナー機能を有効にする] チェックボックスをオンにすると、詳細設定欄が表示されます。



➤ コンテンツタイプ

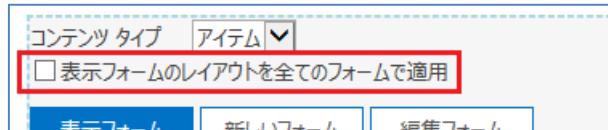
使用できるコンテンツタイプが表示されます。

選択したコンテンツタイプのフォームのレイアウトを変更することができます。



➤ 表示フォームのレイアウトを全てのフォームで適用

全てのフォームで同じレイアウトのフォームを使用する場合、チェックをオンにします。変更した表示フォームのレイアウトを新しいフォーム、編集フォームでも適用されます。



➤ [表示フォーム]タブ

表示フォームのレイアウトを変更します。

➤ [新しいフォーム]タブ

新しいフォームのレイアウトを変更します。

➤ [編集フォーム]タブ

編集フォームのレイアウトを変更します。

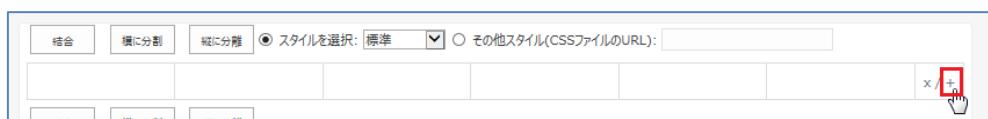
3. [表示フォーム]タブを選択し、レイアウトを変更します。

レイアウトの変更は、レイアウトテーブルにフィールドや任意の文字列、ボタンなどを配置します。

➤ レイアウトテーブル

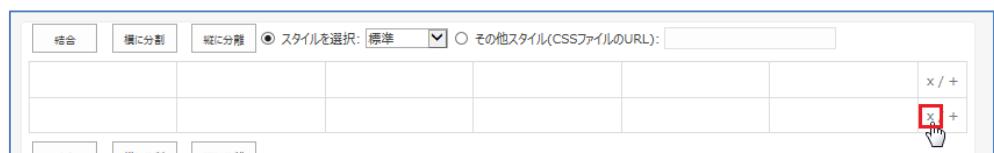
✧ 行の追加

レイアウトテーブルの右端にある「x / +」の「+」をクリックすると、下に行が追加されます。

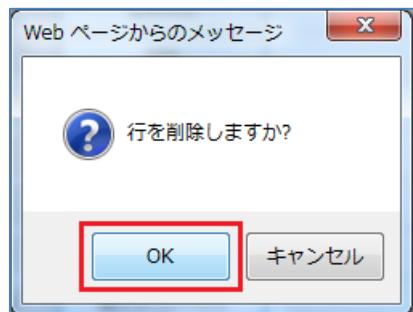


✧ 行の削除

① レイアウトテーブルの右端にある「x / +」の「x」をクリックすると、削除確認ダイアログが表示されます。



② 「OK」ボタンをクリックすると、行は削除されます。



削除した行に配置されていたフィールドタイトルや値は元の位置に戻ります。検証設定は削除されます。

✧ 結合

セルを結合します。

結合するセルをクリックして選択し、[結合]ボタンをクリックすると、セルが結合されます。



✧ 横に分割

結合されているセルを横に分割します。

分割するセルをクリックして選択し、[横に分割]ボタンをクリックすると、セルが分割されます。



✧ 縦に分割

結合されているセルを縦に分割します。

分割するセルをクリックして選択し、[縦に分割]ボタンをすると、セルが縦に分割されます。



✧ スタイルを選択

標準、グレータイプを選択できます。

✓ 標準

区切り線はなく、全てのフィールドの背景色が白となります。

No	T0-00001
タイトル	報告会
作成日時 2014/01/31 12:42 作成者 <input type="checkbox"/> システム アカウント 最終更新日時 2014/02/12 11:42 更新者 <input type="checkbox"/> システム アカウント	
<input type="button" value="閉じる"/>	

✓ グレータイプ

区切り線が表示され、フィールドタイトルの背景色はグレーとなります。

No	T0-00001
タイトル	報告会
作成日時 2014/01/31 12:42 作成者 <input type="checkbox"/> システム アカウント 最終更新日時 2014/02/12 11:42 更新者 <input type="checkbox"/> システム アカウント	
<input type="button" value="閉じる"/>	

✓ その他のスタイル

自由にスタイルを指定することも出来ます。

「その他スタイル(CSS ファイルの URL)」を選択し、CSS ファイルの URL を指定します。

(詳しくは、「[その他スタイルの設定](#)」を参照してください。)

No	T0-00001
タイトル	報告会
作成日時 2014/01/31 12:42 作成者 <input type="checkbox"/> システム アカウント 最終更新日時 2014/02/12 11:42 更新者 <input type="checkbox"/> システム アカウント	
<input type="button" value="閉じる"/>	

➤ フィールドタイトル

リストに追加されている列名が表示されます。

フィールドタイトルは背景色がグレーのものを指します。このフィールドタイトルはスタイルの設定によって背景色が変更されます。

選択したフィールドタイトルをレイアウトテーブルへドラッグすることで、レイアウトテーブルに配置することができます。



※ フィールドタイトルはリストに登録されている列名です。フィールドタイトルを変更したい場合は、列名を変更してください。また、背景色グレーのタイトル用テキストを使用することで任意のテキストを指定して配置することができます。

➤ フィールド値

リストに追加されている各列の値が表示されます。

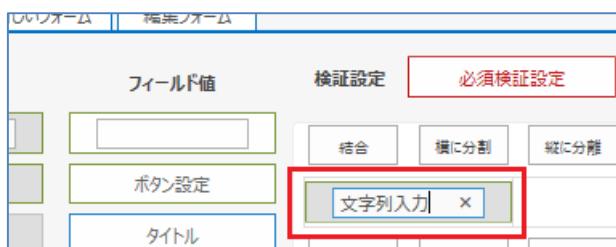
フィールド値は背景色が白のものを指します。このフィールド値はスタイルの設定に関わらず背景色は変わりません。

選択したフィールド値をレイアウトテーブルへドラッグすることで、フィールドに配置することができます。



➤ 任意の文字列を配置

- ① まず、タイトル用テキストをレイアウトテーブルに配置します。
テキストを選択し、ドラッグすることでレイアウトテーブルに配置することができます。
- ② レイアウトテーブルに配置されたテキストを選択し、任意の文字列を入力します。



※ スタイルの設定で「グレー」が選択されている場合、フィールドタイトル行にあるタイトル用テキストの背景色はグレーとなり、フィールド値行にあるタイトル用テキストの背景色は白となります。

※ テキストに直接 HTML タグを入力することも可能です。

▶ ボタン設定

- ① まず、[ボタン設定]をレイアウトテーブルに配置します。
- ② 配置した[ボタン設定]をクリックします。



- ③ ボタン設定画面が表示されます。

A screenshot of a 'Button Setting' dialog box. It has three main sections: 'Button Title *' with an input field, 'onclick *' with an input field containing 'ex) buttonClick();', and 'JavaScript' with a large text area containing 'ex) function buttonClick(){ }'. At the bottom are 'Save' and 'Cancel' buttons.

- ✓ ボタンタイトル ...
ボタンのタイトルを指定します。ここで指定したタイトルが各フィールドを表示さいた際に表示されるボタンのタイトルとなります。
- ✓ onclick ...
ボタンのクリック時の処理を指定する関数名を指定します。
- ✓ JavaScript ...
ボタンをクリックしたときのイベント処理を指定します。

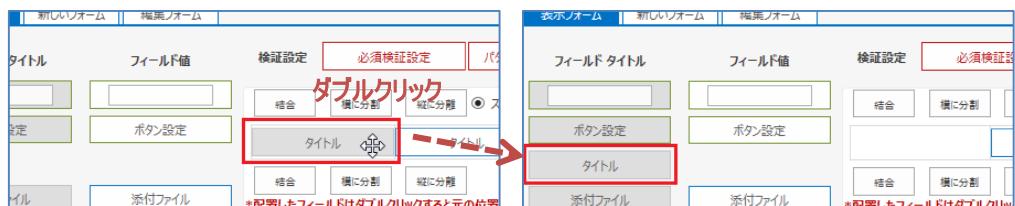
- ④ [保存]ボタンをクリックすると設定が完了します。

※ スタイルの設定で「グレー」が選択されている場合、フィールドタイトル行にあるボタンの背景色はグレーとなり、フィールド値行にあるボタンの背景色は白となります。

➤ フィールドの削除

レイアウトテーブルに配置したフィールドを削除する場合、削除するフィールドをダブルクリックすると、フィールドは元の位置に戻ります。

テキストやボタン、検証設定などは、設定データ共に削除されます。



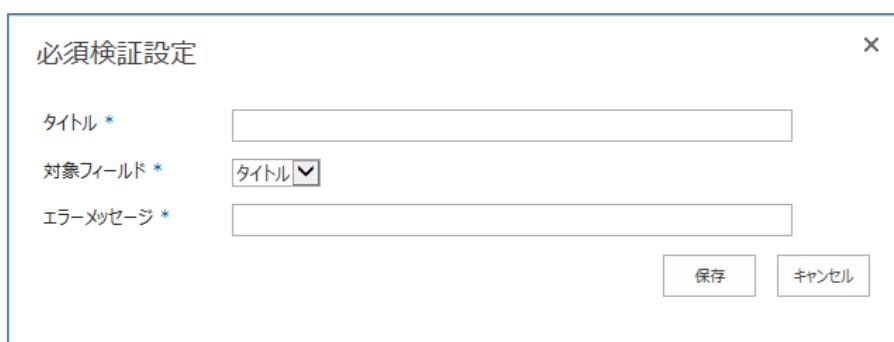
4. 検証設定を行います。

➤ 必須検証設定

- まず、[必須検証設定]をレイアウトテーブルに配置します。



- 配置した[必須検証設定]をクリックします。
- 必須検証設定画面が表示されます。



- ✓ タイトル ...
レイアウトテーブル上で表示するタイトル名を指定します。
- ✓ 対象フィールド ...
入力チェックを行うフィールドを選択します。
- ✓ エラーメッセージ ...
指定した対象フィールドが未入力の場合に表示するエラーメッセージを指定します。

- [保存]ボタンをクリックすると設定が完了します。

➤ パターン一致検証設定

- ① まず、[パターン一致検証設定]をレイアウトテーブルに配置します。
- ② 配置した[パターン一致検証設定]をクリックします。
- ③ パターン一致検証設定画面が表示されます。

パターン一致検証設定

タイトル *

対象フィールド *

パターン(正規表現) *

エラーメッセージ *

- ✓ タイトル ...
レイアウトテーブル上で表示するタイトル名を指定します。
- ✓ 対象フィールド ...
入力チェックを行うフィールドを選択します。
- ✓ パターン(正規表現) ...
対象フィールドに入力される文字列のパターンを指定します。

パターン(正規表現)例

タイプ	正規表現
電話番号	^[0-9]{1,4}-[0-9]{1,4}-[0-9]{1,4} (00000-0000-0000) \$
郵便番号	^[0-9]{3}-[0-9]{4}\$ (000-0000)
メール	^([a-zA-Z0-9])+([a-zA-Z0-9_\.])+([a-zA-Z0-9]{2,4})+\$ (aaaa@aaaa.co.jp)
数値のみ	^[0-9]+\$ (0123456789)
数字(「-」「.」「含む」)	^[-+]?[0-9,]+[.][0-9]*\$ (-1,000.001)

- ✓ エラーメッセージ ...
指定した対象フィールドに入力されたデータがパターンと一致しない場合に表示するエラーメッセージを指定します。
- ④ [保存]ボタンをクリックすると設定が完了します。

➤ 範囲検証設定

- ① まず、[範囲検証設定]をレイアウトテーブルに配置します。
- ② 配置した[範囲検証設定]をクリックします。
- ③ 範囲検証設定画面が表示されます。

The dialog box is titled "範囲検証設定". It contains the following fields:

- タイトル *: An input field for the title displayed on the layout table.
- 対象フィールド *: A dropdown menu currently set to "タイトル".
- タイプ *: A dropdown menu currently set to "数値".
- 最小値 *: An input field for the minimum value.
- 最大値 *: An input field for the maximum value.
- エラーメッセージ *: An input field for the error message.

At the bottom right are two buttons: "保存" (Save) and "キャンセル" (Cancel).

- ✓ タイトル ...
レイアウトテーブル上に配置する際に表示されるタイトル名を指定します。
- ✓ 対象フィールド ...
入力範囲のチェックを行うフィールドを選択します。
- ✓ タイプ ...
[数値]、[文字数]、[日付]のいずれかを選択します。
- ✓ 最小値 ...
最小値を指定します。
タイプが「数値」または「文字数」が選択されている場合、数値を入力します。
タイプが「日付」の場合、日付と時刻を入力します。
- ✓ 最大値 ...
最大値を指定します。
タイプが「数値」または「文字数」が選択されている場合、数値を入力します。
タイプが「日付」の場合、日付と時刻を入力します。
- ✓ エラーメッセージ ...
指定した対象フィールドに入力されたデータが指定した範囲以外の場合に表示するエラーメッセージを指定します。

- ④ [保存]ボタンをクリックすると設定が完了します。

➤ 比較検証設定

- ① まず、[比較検証設定]をレイアウトテーブルに配置します。

- ② 配置した[比較検証設定]をクリックします。
- ③ 比較検証設定画面が表示されます。

比較検証設定

タイトル *	<input type="text"/>
対象フィールド *	<input type="button" value="タイトル"/>
比較フィールド *	<input type="button" value="タイトル"/>
タイプ *	<input type="button" value="数値"/>
演算子 *	<input type="button" value="一致"/> [タイトル] = [タイトル]の場合エラー
エラーメッセージ *	<input type="text"/>
<input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	

- ✓ タイトル ...

レイアウトテーブル上に配置する際に表示されるタイトル名を指定します。
- ✓ 対象フィールド ...

比較対象となるフィールドを指定します。
- ✓ 比較フィールド ...

対象フィールドと比較するフィールドを指定します。
- ✓ タイプ ...

[数値]、[文字]、[日付]のいずれかを選択します。
- ✓ 演算子 ...

上記「タイプ」で選んだ値にが、どのような条件のときに制御の対象にするかを指定します。
この項目は、「タイプ」で何を選んだかによって内容が変わります。表示された内容に従って演算子を選択してください。演算子は、次のように変化します。

列のタイプ	演算子
数値	一致／不一致／以上／以下／より大きい／より小さい
文字	一致／不一致／含む／含まない
日付	一致／不一致／以上／以下／より大きい／より小さい

- ✓ エラーメッセージ ...

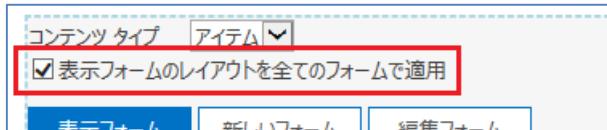
指定した対象フィールドと比較フィールドを比較したとき、指定した条件に満たしていない場合に表示するエラーメッセージを指定します。

- ④ [保存]ボタンをクリックすると設定が完了します。

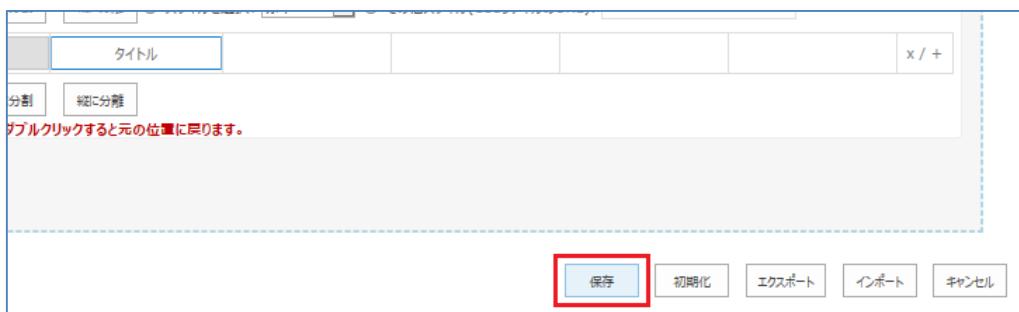
5. 新しいフォーム、編集フォームも表示フォーム同様にレイアウトを変更します。

レイアウト方法は、3~4を参照してください。

新しいフォーム、編集フォーム共に、表示フォームのレイアウトを適用する場合、[表示フォームのレイアウトを全てフォームで適用]チェックボックスをオンにします。

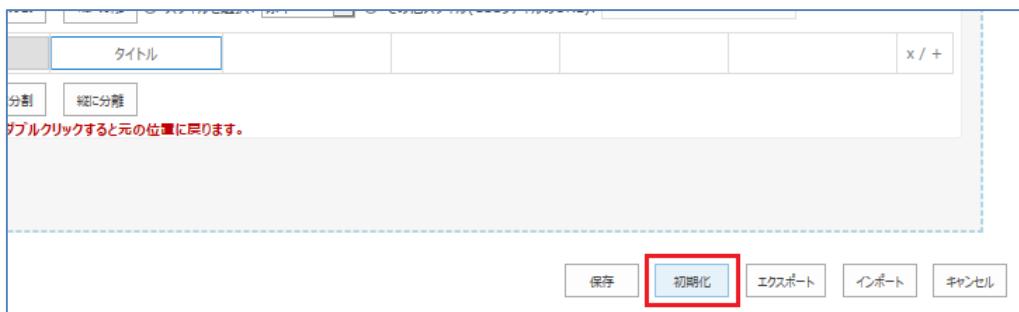


6. [保存]ボタンをクリックすると設定は完了です。



7. [初期化]ボタンをクリックすると、設定画面上の指定条件を初期化(何も指定していない状態に)できます。

※ [保存]ボタンを押すまで、過去の保存済みのレイアウトデザインは消去されません。



設定したフォーム レイアウト デザイナーの確認

設定したフォーム レイアウト デザイナーを確認する手順は、次のとおりです。

1. フォーム レイアウト デザイナー設定画面を開き、フォームのレイアウトを設定します。

2. リストを開き、アイテムを表示します。

3. 指定した表示フィールドのレイアウトで表示されます。

その他スタイルの設定

フォーム レイアウト デザイナー設定では、標準、グレータイプ、その他のスタイルのいずれかを選択することができます。

ここではその他のスタイルで表示する方法について紹介します。

1. スタイルシート(CSS ファイル)を作成します。

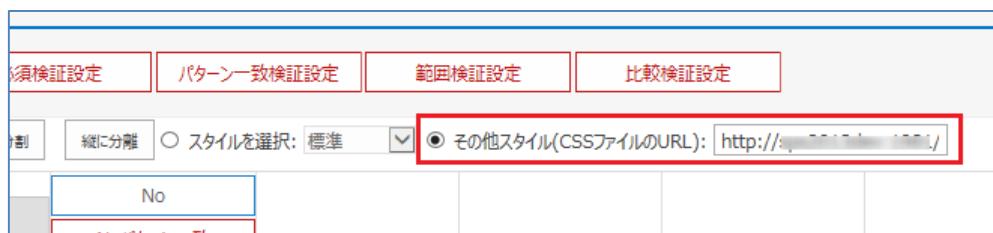
スタイルシートのコードは、fldnormalformgray.css を参考にしてください。

ここでは、fldnormalformgray.css をメモ帳で開き、下記の赤字部分を変更または追加します。

```
.formlayoutdiv {  
}  
  
.fld-formtable{  
    width: 100%;  
    z-index: 0;  
    border-collapse:collapse;  
}  
  
table.fld-formtable > tbody > tr > th{  
    background-color: #feedf3;  
    padding:5px 10px 5px 10px;  
    text-align: left;  
    font-weight: normal;  
    color:#444;  
    white-space: nowrap;  
    border-left: 3px double #999;  
    border-right: 1px solid #ccc;  
    border-top: 1px solid #ddd;  
    border-bottom: 1px solid #ccc;  
    width: 150px;  
}  
  
table.fld-formtable > tbody > tr > td{  
    background-color: #ffffff;  
    padding:5px 10px 5px 10px;  
    text-align: left;  
    font-weight: normal;  
    border-top: 1px solid #ddd;  
    border-bottom: 1px solid #ccc;  
    width: 200px;  
}
```

```
.fld-standardheader{
    text-align:left;
    font-size:1em;
    margin:0px
}
```

2. 任意の名前を付け保存します。
3. 作成した CSS ファイルを任意のドキュメントに保存します。
4. フォーム レイアウト デザイナー設定画面を開きます。
5. 「その他スタイル(CSS ファイルの URL):」を選択し、右端のテキストに 3 で保存した CSS ファイルの URL を指定します。



6. [保存]ボタンをクリックします。
7. リストを開き、アイテムを表示すると、設定したスタイルでフィールド レイアウトされ表示します。

No	T0-00001		
タイトル	報告会		
内容	営業部の報告会を次の予定で実施します。 日時：2014/03/5 場所：第一会議室		
担当者	山田	報告日	2014/02/12 0:00
<small>作成日時 2014/01/31 12:42 作成者 □ システム アカウント</small> <small>最終更新日時 2014/02/12 11:42 更新者 □ システム アカウント</small>			
閉じる			

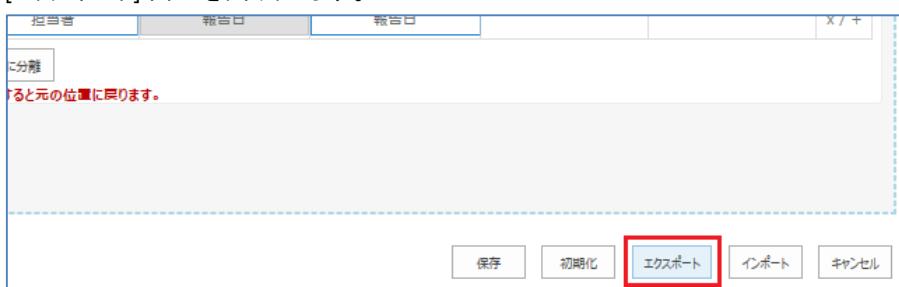
フォーム レイアウト デザイナーをエクスポート

コンテンツタイプ、表示フォーム、新しいフォーム、編集フォームの全ての設定がエクスポートされます。
設定したフォーム レイアウト デザイナーをエクスポートする手順は以下のとおりです。

1. フォーム レイアウト デザイナー設定画面を開き、フォームのレイアウトを設定します。

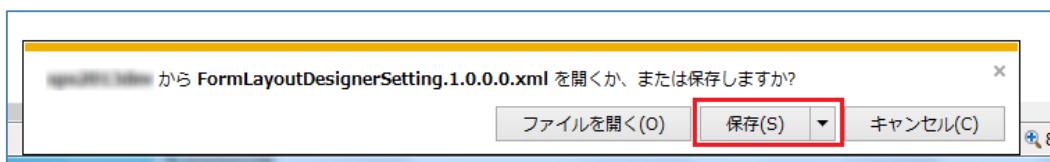


2. [エクスポート]ボタンをクリックします。



3. ブラウザの下部に表示されたウィンドウの[保存]ボタンをクリックします。

エクスポートしたファイル名は「FormLayoutDesignerSetting.1.0.0.0.xml」です。



※ 任意の名前で保存したい場合は、下向き三角の部分をクリックし[名前をつけて保存]を選択し、表示されたダイアログボックスから保存してください。

フォーム レイアウト デザイナーをインポート

フォーム レイアウト デザイナーをインポートする手順は以下のとおりです。

1. フォーム レイアウト デザイナー設定画面を開きます。
2. [インポート]ボタンをクリックします。



3. [インポート]ダイアログが表示されます。



✓ インポートファイル ...

インポートするレイアウトデザイナーの XML ファイルを指定します。

XML ファイルの指定は、[参照...]ボタンをクリックし、[アップロードするファイルの選択]ダイアログから指定してください。

4. [インポート]ボタンをクリックすると、指定した XML ファイルを読み込み、フォームのレイアウトが設定されます。

フォーム レイアウト デザイナー機能の有効化
フォーム レイアウト デザイナー機能を有効化すると、フォームのレイアウトを自由に変更することができます。

このリストでフォーム レイアウト デザイナーを有効にする

コンテンツ タイプ アドオン
 表示フォームのレイアウトを全てのフォームで適用

表示フォーム 新しいフォーム 編集フォーム

検証設定 必須検証設定 パターン一致検証設定 範囲検証設定 比較検証設定

結合	横に分割	縦に分割	スタイルを選択: クラス名 <input checked="" type="radio"/>	その他スタイル(CSSファイルのURL):
No		No	No/パターン一致	x / +
タイトル		タイトル	タイトル必填	x / +
内容		内容	内容	x / +
担当者	担当者	報告日	報告日	x / +
未既読処理用	未既読処理用			
添付ファイル	添付ファイル			
ボタン設定	ボタン設定			

* 記載したフィールドはダブルクリックすると元の位置に戻ります。

保存 初期化 エクスポート インポート キャンセル

5. [保存]ボタンをクリックします。

※ インポート後、必ず各設定情報が反映されているか確認し、[保存]ボタンをクリックしてください。

インポート時の制限事項

インポートする際、内部名が同じフィールドの設定情報のみ継承されます。そのため、表示名が同じでも内部名が異なるフィールドの設定情報は継承されません。

また、インポート先となるリストにフィールドが存在しなくても検証設定は反映されます。そのため、インポート後、各検証設定などを確認し、必要のない検証設定は削除してください。

リストテンプレート

フォーム レイアウト デザイナーで設定した情報は、リストのテンプレートの作成、および、リストテンプレートからのリスト作成の際、継承されます。

しかし、リストを作成した状態ではまだレイアウトデザイナー機能は有効になっていません。そのため、

フォーム レイアウト デザイナー設定画面を開き、設定情報を保存する必要があります。

リストテンプレートから作成したリストのレイアウトデザイナーの設定情報を反映にする手順は以下のとおりです。

1. リストテンプレートを作成します。

リストのテンプレートは、設定画面で[権限と管理]の[リストをテンプレートとして保存]をクリックし、表示された、[テンプレートとして保存]画面で行います。

2. 保存したリストテンプレートを使って新たにリストを作成します。

3. 2で作成したリストの設定で、フォーム レイアウト デザイナー設定画面を開きます。

設定画面を表示すると、リストテンプレート作成時に継承されたフォーム レイアウト デザイナーの設定情報が表示されています。

4. [保存]ボタンをクリックします。

これにより継承されたフォーム レイアウト デザイナーの設定情報は反映されます。

※ リストテンプレートから作成したリストは、最初に必ずフォーム レイアウト デザイナー設定画面を開き、各設定情報が反映されているか確認し、[保存]ボタンをクリックしてください。

制限事項

✧ 対応環境

フォーム レイアウト デザイナー機能は、以下に対応しています。

- Microsoft SharePoint Server 2016
- 日本語のみ

✧ 「InfoPath でカスタマイズされたリストフォーム」について

InfoPath Designer などでカスタマイズされたリストフォームでの動作はサポートされません。

✧ サポート対象外のリスト

以下のリストはフォーム レイアウト デザイナー機能サポート対象外です。

- ドキュメントライブラリ
- データ接続ライブラリ
- フォームライブラリ
- レポートライブラリ
- 注目リスト
- タスク
- アンケート
- メディアライブラリ
- 画像ライブラリ
- 予定表

試用版について

試用版の場合、フォーム レイアウト デザイナー機能が有効になっているリストのアイテムの表示フォーム、新しいフォーム、編集フォームの閲覧記録列に、弊社 株式会社アンクのロゴが表示されます。

以上